

【事業計画の内容】

1 事業計画の内容（基盤整備事業）

- (1) 事業概要 : 都内で活動する中間支援組織等と連携して、NPO等の運営を適正なものとする観点から、NPO等の組織運営に必要な基本的事項について、研修・講座を実施し、意欲のある団体には、更に個別相談・専門家派遣等を行い、組織運営に必要な技術・知識の向上等を図る。
- (2) 期間 : 平成24年10月から平成25年3月まで（予定）。平成24年度も企画の募集を行い、23年度事業を充実・発展させたで研修・個別相談・専門家派遣を実施する。
- (3) 経費 : 60,000千円 平成24年度 @30,000千円 × 2項目 （平成23年度 20,000千円 (@5,000千円×4項目)）

【NPOが抱える課題と必要な対応】

- ・事業報告・決算書作成に労力がかかる
- ・事業収益が十分にあがらない
- ・寄附金が集まらない
- ・効果的な広報・PR方法がわからない

参加型・ワークショップの設定 23年度実施の検証と反映 問題意識の明確化 各層の研修等と共に将来に向けた中長期的視点の対応

【課題解決のため都が実施する事業（研修・講座、個別相談、専門家派遣）】

- 組織の強化・信頼性の向上に関する事業（研修等）を実施
- 寄付事業等・周知・広報に関する事業（研修等）を実施

【公募内容、選定方法及びスケジュール】

1 公募内容

(1) 提案条件

【提案の内容】

【構成】 提案は「研修・講座の実施、個別相談、専門家派遣」で構成されていること。また可能な限り提案者の独自性、特徴を出し、NPOの現状での必要性をよく検討したものとする。

【対象】 数多くのNPO法人を対象とし、各層に対応する多様なレベルの講座を設けること

【環境】 受講しやすい環境を提供すること（時間、場所、曜日）

【成果の評価】
研修の成果が適切に評価できる仕組みであること。（可能な限り数値目標を設定すること）

(2) 具体的に求める提案内容

【質】

- ・研修の内容
- ・テキスト内容
- ・講師の質

【研修対象】

スタッフから管理者まで幅広い層を対象

【成果】

研修の評価方法・手法

【量】

- ・講義回数
- ・開催場所数
- ・開催時期

【取組姿勢】

実施体制、積極性、事故対応 等

2 選定方法

(1) 書類審査

【申請書類】 ・用紙（A3）×2枚の全体構想書（自由記載）
・テキスト（テキスト構成、5～10ページ程度のテキストサンプル）

【評価方法】 採点基準を用いて、全体構想書、テキスト構成及びテキストサンプルを評価（50点満点）する。
応募社が1者の場合には、別途審議する。

(2) プレゼンテーション審査

【申請書類】 本事業への取組姿勢の分かる資料

【評価方法】 プロポーザル方式（プレゼン5分、質疑10分）とし、企画内容、プレゼン内容及びプレゼンテーションで提出された資料を用いて評価（25点満点）を行う。書類審査の平均点（採点をした委員の合計点を採点した委員の数で除した点）とプレゼンテーション審査の平均点の合計点が高い事業者を選定事業者とする。

3 今後の予定

- ・運営委員会（7回） 選定予定